

(1) 評価項目と評価点の配分

以下に代表例を示す。

評価項目	審査内容等	配点
業務内容の理解	・本業務の目的や業務内容を理解した提案となっているか	5
工程・業務体制	・提案者の組織体制や本業務に携わる人員は、提案した業務を問題なく実施できる体制か ・業務を実施できる体制や業務実績を鑑み、導入までの業務を確実に遂行する見込みがあると認められるか	5
コンテンツ及び提供システム	・コンテンツ及び提供システムに関する要件及び機能は、仕様書を踏まえているか ・コンテンツの内容は質・量ともに優れているか ・今後、新たなコンテンツをどのように増やしていくか具体的な展望	90
操作性・アクセシビリティ	・サイトデザインは、利用者にとって操作しやすい提案となっているか ・ウェブアクセシビリティの基準に則っているか ・利用者の利便性を向上させるための工夫が具体的に記載されているか	15
広報・利用促進の提案	・利用促進に繋がる工夫や仕組みが施されているか	20
業務実績	・提案冊数がほぼ同じ契約を履行完了した実績 ・業務遂行に十分な経験があるか	5
価格	・提案内容に見合った適切な見積額となっているか	10

150

(2) 評価基準

(1) の各評価事項に対して、次に示す5段階評価で審査委員が採点を行い、配点に応じた倍率を掛け、総合得点を算定する。ただし、必須要件を満たさない提案は原則失格とする。

評価基準	得点
良い	5
やや良い	4
普通	3
やや劣っている	2
不可又は記載なし	0